

補助事業番号 2021M-078
補助事業名 2021年度 公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 兵庫県

1 補助事業の概要

本事業では、中小企業が単独で導入・維持することが困難な機器設備を導入し、ものづくり基盤技術にかかるニーズに対応することにより、兵庫県内の有機材料、化成品、食品および機械製造業界が課題とする新製品・新材料開発、品質向上の支援を目的としています。

2 予想される事業実施効果

本事業により工業製品等に含まれる低分子から高分子までの有機化合物の定性・定量分析を行うことが可能になります。今後は、兵庫県内をはじめ広く近隣の有機材料製造業、油脂化成品製造業、さらには機械製造業などを対象に積極的な機器利用、共同研究等で当該機器を活用し、自社の新製品開発能力および品質管理能力の向上に繋げることができ、地域産業の活性化に寄与することが期待されます。

3 本事業により導入した設備

①高分子材料分析システム(<https://www.hyogo-kg.jp/kiki/item2358>)

本システムは、高分子材料や各種工業製品（ゴム・プラスチック・化成品等の固体試料および化粧品・工業系油脂・食品等の液体試料）に含まれる有機系低分子から高分子化合物を液体クロマトグラフで個々の成分に分離し、これらを各種検出器にて検出して定性分析および定量分析するものです。



高分子材料分析システム

設置場所：【兵庫県立工業技術センター】

②本事業に係る印刷物等

令和4年6月に兵庫県立工業技術センターが発行するご利用ガイドに掲載します。

2020年度 JKA機械振興補助事業設置機器	
MEMS製作用直接描画装置	
用途	PCで作画した任意の微細パターンを直接基板上の感光材に転写する露光装置。フォトマスクの製作に利用
試料サイズ	127×127 (100×100) mm
利用料金	1時間につき 2,600円 (初回、機器利用研修費として別途5,000円が必要)
2021年度 JKA機械振興補助事業設置機器	
高分子材料分析システム	
用途	プラスチック・ゴム等の分子量分布測定 (GPC分析)、工業製品 (化成品・化粧品・食品等) に含まれる低分子有機化合物の定性および定量分析 (UPLC分析)
対象試料	高分子材料 (プラスチック・ゴム等)、低分子有機化合物
利用料金	ゲル浸透クロマトグラフを使用するもの、1時間につき2,500円 その他のもの、1時間につき5,000円 (初回、機器利用研修費として別途5,000円が必要)

 兵庫県立工業技術センター
Hyogo Prefectural Institute of Technology
つながる兵庫の技

ご利用ガイド

 

兵庫県立工業技術センター
TEL078-731-4033 (総合相談窓口・ハローテクノ)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 兵庫県立工業技術センター
(ヒョウゴケンリツコウギョウギジュツセンター)

住所： 〒654-0037
兵庫県神戸市須磨区行平町3-1-12

代表者： 所長 山崎 徹 (ヤマサキ トオル)

担当部署： 技術企画部 (ギジュツキカクブ)

担当者名： 上席研究員 吉田 和利 (ヨシダ カズトシ)

電話番号： 078-731-4189

F A X： 078-735-7845

E-mail： yoshida@hyogo-kg.jp

U R L： <https://www.hyogo-kg.jp/>